

教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること(第 22 条の 6 第 1 号関係)

教員養成の目標を達成するための計画

履修年次		到達目標
年次	時期	
1 年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・現代教育に関する基礎的素養について理解している。 ・教職に関する基礎的素養について理解している。 ・教育の基本的概念を身に付けるとともに、教育に関する理念・歴史・思想・制度について理解している。 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容を理解し教職への意欲を高め、学校がチームとして内外の専門家と連携・分担し、組織的に対応する重要性を理解している。 ・教科の背景にある学問領域の専門知識を身に付け、その学問に基づく社会的事象の見方・考え方を理解している。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・教職に関する基礎的素養について理解している。 ・特別活動の意義、目標、内容及び指導と評価の考え方並びに実践上の留意点を理解し、指導に必要な知識や素養を身に付けている。 ・総合的な学習の時間の意義と原理、指導計画の作成及び具体的な指導の仕方、並びに学習活動の評価に関する知識・技能を身に付けている。 ・現代公教育制度の意義・原理・構造及びその法的・制度的仕組みに関する基礎的知識を身に付けるとともに、学校と地域の連携の仕方と学校安全に関する具体的な取組みを理解している。 ・教科の背景にある学問領域の専門知識を身に付け、その学問に基づく社会的事象の見方・考え方を理解している。
2 年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、児童及び生徒の心身の発達の過程と特徴及び学習の過程に関する基礎的な知識を身に付け、各発達段階の学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解している。 ・教育方法の基礎的理論を理解するとともに、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教科の背景にある学問領域を深く分析し、教材研究に活用できる知識を身に付けている。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領を基準として編成される教育課程について、その役割・機能・意義・基本原理・編成方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解している。 ・教育相談の意義と理論を理解するとともに、具体的な進め方や方法などカウンセリングに関する基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教科の背景にある学問領域を深く分析し、教材研究に活用できる知識を身に付けている。
3 年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の意義や理等を踏まえ、学校における道徳教育の目標や内容を理解するとともに、指導計画の作成方法や指導方法を身に付けている。 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の障害の特性と心身の発達並びに障害がなく特別の教育ニーズのある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難を理解するとともに、個々の教育的ニーズに対して、他の教員や関係機関と連携しながら組織的に対応していくために必要な知識や支援方法を身に付けている。 ・学習指導要領に示された当該教科の目標・内容・全体構造と指導要録に示された学習評価の方法を理解している。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の意義や原理及び進め方とその課題を理解し、他の関係者や関係機関と連携しながら組織的に進めていくために必要な知識・技能や素養を身に付けるとともに、進路指導・キャリア教育の意義と原理を理解し、全生徒及び個々の生徒への向き合い方と指導のあり方を身に付けている。 ・学校現場で求められる教科及び教職に関する基礎的な知識・技術を理解するとともに、教育実習生として学校の教育活動に参画する意識を高め、教育実習に臨む準備ができています。 ・基礎的な学習指導理論を理解し、授業設計の方法を身に付けるとともに、学習指導要領に示された教科の目標・内容・指導法及び情報機器や教材の効果的な活用法を理解し、具体的に授業構想ができるようになる。
4 年次	前期	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員のもとで体験を積みながら、学校教育の実際を体験的・総合的に理解し、教育者としての使命感を深め、教員として求められる学校経営や授業運営等の基礎的な能力や技能を身に付けるとともに、現場実習を経て得られた成果と課題を省察し、教員免許取得までに習得すべき知識や技能等について理解している。 ・指導教員の下で社会科の授業を实践し、教科に関する専門的な知識・理論・技能の基礎を取得するとともに、自己の課題を自覚できる。
	後期	<ul style="list-style-type: none"> ・教職に求められる基本的事項である、教職の意義、教員の役割、職務内容について理解している。 ・教職に求められる社会性や対人関係能力を身に付けている。 ・担任として相応しい、児童生徒理解と学級経営の能力を身に付けている。 ・教科担当として求められる、授業運営をはじめとした教科指導力を身に付けている。 ・教育実習を通して得られた成果や課題等を、グループ討議を通して省察するとともに、教員として求められる知識・技能・態度等の継続的・発展的な深化を図ることができる。